

嘉手納町人口減少対策住環境検討委託業務
仕様書

○目的

本町は本島中部で唯一人口の減少が続く自治体であり、人口減少と少子高齢化への対応は本町の喫緊の課題である。このような状況の中、令和3年度は「嘉手納町人口減少対策検討業務」を展開し、現状と課題を整理・分析したうえで、施策について検討を行った。その結果、人口減少の主な要因は、宅地・住宅不足によるものであった。

本業務は嘉手納町の特性に応じた住宅施策を効果的に展開するため、具体的な住環境に関する事業を立案し、今後のまちづくりに反映させることを目的とする。

○業務の内容

1. 与条件の整理、先進地の視察

令和3年度の成果に基づき課題を整理し、令和4年度取組事業を明確にする。またランドバンク事業などの低未利用土地等対策を先進的に取組む地域へ視察を行い、具体方策の案に反映する。

2. 調査事業企画・調整

本調査事業の企画立案と各種調整を行う。

3. テーマ別調査

3-1 ランドバンク事業

(1) 未接道地域の現地踏査

活用が可能な未接道の土地について現地踏査を行い、当該活用可能土地の状況や想定される活用用途などを整理する。

(2) 活用事業の全体像の検討

前項の活用可能未接道土地のデータベースに基づき、人口減少対策としての住宅供給促進に向けた事業の全体像を整理する。

(3) 官民連携体制の検討・構築支援 (2回程度)

官民連携体制の検討・構築に向けて、必要な支援を行う。以下の支援を行う。

- ・令和5年度ランドバンクを実施するために、町内の関係機関との勉強会を開催する。

(4) ランドバンク事業計画案の検討

- ・未接道地区の小規模宅地開発を行うランドバンク事業について、令和5年度実施に向けた実効性のある計画を立案する。
- ・住環境について相談出来る窓口の設置に向けた取組を支援する。

(5) ランドバンク事業組織化に向けた取組

令和5年度予定しているランドバンク事業を実施するにあたり、必要な支援を行う。

- ・本町における住環境施策について整理する。
- ・庁舎内検討委員会における資料の作成等の支援を行う。(6回程度)
- ・先進地事例を整理し、本町における住宅施策の推進に向けた体制の構築について検討する。

3-2. 嘉手納飛行場周辺における国有財産(防衛省所管)活用及び嘉手納町大規模開発可能地の検討について

(1) 嘉手納飛行場周辺における国有財産(防衛省所管)活用方策の検討について

- ・嘉手納飛行場周辺における周辺財産(防衛省所管)活用の素案について策定する。
- ・嘉手納町土地利活用庁舎内検討会議の資料を作成する。

(2) 大規模開発可能地な民間地の検討

具体的な住宅供給の促進策の一つとして、大規模開発可能地の開発方策について検討する。町有地化や民間活力を生かした宅地化促進など、複数の方策を検討する。

3-3. 住宅供給促進に向けた支援策の立案

- ・補助金など先進地で取組んでいる住宅供給促進に関する事業の事例を整理する。
- ・各課との調整を行い、新たな補助金等の具体的な施策を立案する。

○補助金策定事業(例)

(1) 住み替え促進・支援策

(子育て終了世帯、高齢者単独世帯、リースバック・リバースモーゲージ等)

(2) 3LDK住宅確保補助金

(3) 2世帯住宅推進補助金

(4) 子育て世帯に向けた家賃補助金

(5) その他

3-4. 令和3年度「嘉手納町人口減少対策検討業務」提言した施策について

令和3年度「嘉手納町人口減少対策検討業務」において提言を行った施策について、令和5年度から展開出来るようデータの分析や情報の整理を行う。

4. 推進体制、ロードマップ・進行管理方法の検討

本事業における以上の項目について計画的に実施するための推進体制とともに、今年度を含めた中長期的なロードマップを検討し、その着実な業務の進行を管理できる方法を検討する。

5. 打合せ、報告書の作成等

本事業の展開にあたり、オンラインを含めて会議を行う。

○業務報告書 5部

○データ一式